

第31回 先端医科学研究センター 市民講座

～横浜市立大学 先端医科学研究センター(通称:せんたんけん)は
研究成果を少しでも早く診療の場へ還元するために
橋渡し研究体制の構築を目指します～



参加費
無料

アルツハイマー病の診断 ～神経疾患バイオマーカーの開発～

アルツハイマー病をはじめとする認知症は高齢化社会の重大な問題の一つですが、精神神経疾患は自覚することが難しくその程度を客観的に測る方法がありません。

これまでに、脳内でアミロイドベータというタンパク質が、神経の情報伝達の際に重要な役割をもつ分子を変化させ、アルツハイマー病の発症に関わる可能性のあることが明らかになりました。今後、神経疾患の程度を客観的に評価する方法や新しい薬の開発につながる研究を紹介します。

講師
横浜市立大学 薬理学 教授
五嶋 良郎

日時 6/17(火)

18:30～20:00(開場 18:10)

会場

ウィリング横浜
(京急・市営地下鉄「上大岡」駅 直結
ゆめおおおかオフィスタワー5階研修室)
定員 100名(先着順)

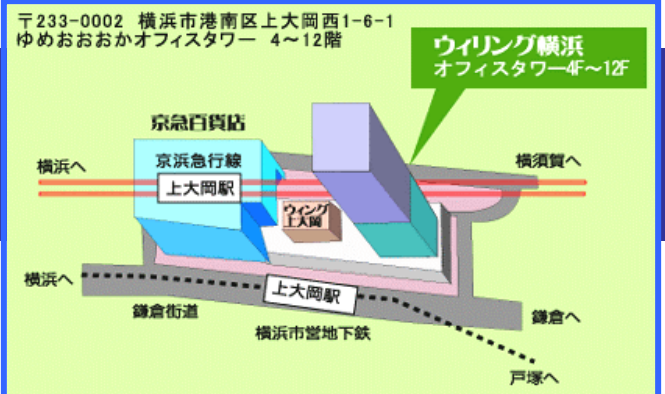
【お申込み・お問合せ先】

公立大学法人 横浜市立大学 先端医科学研究課

TEL: 045-787-2527

FAX: 045-787-2509

【会場アクセス】



申込受付: 5月12日より開始。TEL、FAX または E-mailにて
お申込み下さい。定員(100名)になり次第締め切ります。

「先端医科学研究センター」とは

横浜市立大学先端医科学研究センターは、横浜市中期計画に基づき、「がん」や「生活習慣病」、「免疫アレルギー疾患」などの疾患克服に向けて、平成18年に開設された大学の研究施設です。

基礎的研究を推進し、さらにその成果を少しでも早く診療の場や市民のみなさまに還元する橋渡し研究体制の構築を目指しています。特に「細胞」「遺伝子」「タンパク質」の研究分野を中心に、本学の優れた研究活動を支援しています。

本市民講座では、最先端の研究をみなさまにわかりやすくご紹介します。

講座について

タイトル／ 「アルツハイマー病の診断～神経疾患バイオマーカーの開発～」

講師／ 五嶋 良郎（横浜市立大学 薬理学 教授）

日時／ 平成26年6月17日（火） 18：30～20：00 （受付開始18：10）

講演が60分（休憩10分）、その後20分程度、受講者の方からの質問にお答え致します。

募集／ 定員 100名

受付／ 5月12日（月）より開始

TEL、FAXまたはE-Mailにてお申込み下さい。

先着順に受付、定員100名に達し次第、締切ります。



お申込みについて

・電話、FAXまたはE-Mailにてお申し込み下さい。お名前、ご住所、電話番号を下記連絡先までお知らせ下さい。

・災害および交通機関ストライキが発生した場合には、講座開催を中止することがあります。講座開催中止の際には可能な限りご連絡いたします。ご不明の点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせ下さい。

・お申し込み後、やむをえず受講をキャンセルされる場合はお早めに下記までご連絡下さい。

※講座の申込みの際にご記入いただきました個人情報につきましては、十分に注意を払い管理し、講座の運営のため使用させていただきます。また、本学から講座の開催のご案内をさせていただくことがあります。

公立大学法人横浜市立大学 医学・病院統括部 先端医科学研究課

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

■TEL：045-787-2527 FAX：045-787-2509

電話受付は月曜日～金曜日（土日・祝日を除く）9時00分～17時00分

■Eメール：sentan@yokohama-cu.ac.jp

■ホームページ：

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/amedrc/event/siminkouza/kouza1406.html>